

EN 規格対応先端屈折式はしご付消防自動車

# Loikka Aerial Ladder



EN 規格 (EU 域内における統一規格) 対応。  
世界基準のはしご付消防自動車。

## モリタ × BRONTO SKYLIFT



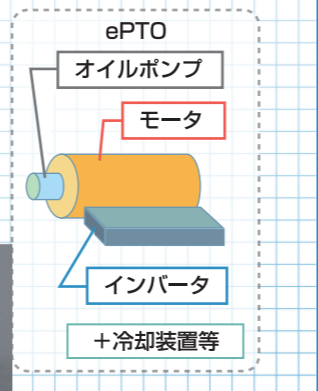
モリタグループであるフィンランドの BRONTO SKYLIFT と共同開発。相互の技術だけでなく販路も活かすことで、グローバル展開を更に加速させていくことを目指す。

## 全世界・次世代を見据えた開発

開発車両にはスカニア社のトラックを採用するなど、多様な車種に対応するべく開発。また、独自開発のオイルポンプ駆動マネジメントと高電圧回路の安全性を備えた「MDM-ECU」\* を搭載した ePTO システムにより、今後普及が予想される BEV の対応も視野に。

EV はしご付消防車イメージ

\*Morita Driving Management-ECU

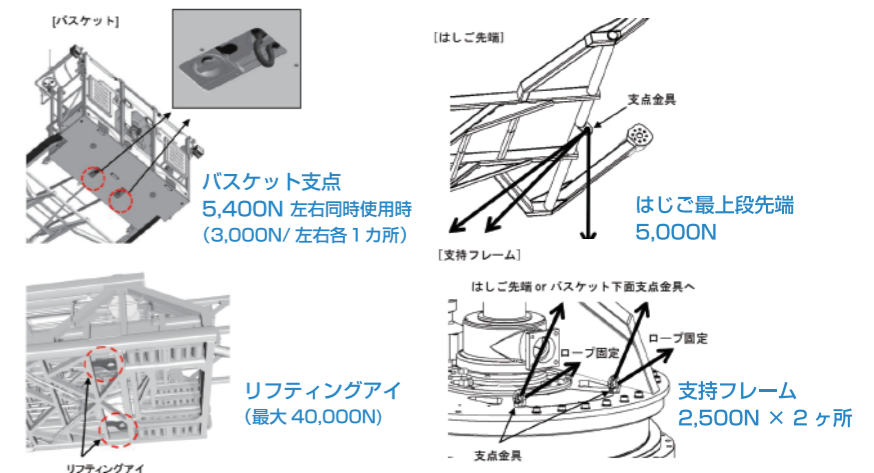


## バスケット許容荷重 5,400N

許容積載荷重は国内最大の  
5,400N まで対応し、床面積も拡大。  
(当社従来比 +16.7%)



リフティング支点の荷重もより大きく設計



## 優れた活動性・スピーディなはしご動作

- 従来の当社製 30m 級はしご付消防車と比較し、最大作業半径が 4.5m 以上広くなったほか、**キャビン前面にバスケットを降ろしての乗降**ができるなど、活動性が大きく向上。
- はしご動作の**スピードがアップ**し、より迅速な救助活動が可能。(起伏約 20%、伸縮約 6% 向上 当社比)
- 多彩な荷重モード**搭載により、より多様な場面での使い分けが可能。  
(0 kg、90 kg、180 kg、270 kg、360 kg、450 kg、540 kg モード)
- 横さん一致モード**を搭載。自動モードを設定すれば、横さん一致の位置にて自動停止。



## 安全な活動のためのデザイン

自動昇降式はしご受台を新たに開発。傾斜矯正 11° 対応としながらも車両の全高を抑えることに成功。



車両周囲を照らす照明を効果的に配置するほか、ステップとプラットフォームの縁に照明を内蔵。

新型操作ディスプレイ採用。高解像度液晶による視認性の向上とユニバーサルデザインのアイコンの使用により視認性が更に向上。



## 主要諸元

- ・全長：10,400mm ・全幅：2,500mm ・全高：3,450mm
- ・モード別最大作業半径 (バスケット前面)  
0kg:24.7m 90kg:23.2m 180kg:21.5m 270kg:19.7m 360kg:18.2m 450kg:17.0m 540kg:14.7m
- ・規格地上高：31.3m ・最大バスケット許容荷重：5,400N ・傾斜矯正角度：11° (最大)